

リーゼ錠 5 mg
リーゼ錠 10 mg
リーゼ顆粒 10 %

【この薬は？】

販売名	リーゼ錠 5mg RIZE TABLETS 5mg	リーゼ錠 10mg RIZE TABLETS 10mg
一般名	日局 クロチアゼパム Clotiazepam	
含有量 (1錠中)	日局 クロチアゼパム 5mg	日局 クロチアゼパム 10mg

販売名	リーゼ顆粒 10% RIZE GRANULES 10%
一般名	日局 クロチアゼパム Clotiazepam
含有量 (1g中)	日局 クロチアゼパム 100mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗不安薬と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は脳内のベンゾジアゼピン受容体に作用し、不安や緊張などをやわらげるはたらきがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。
心身症（消化器疾患，循環器疾患）における身体症候ならびに不安・緊張・心気・抑うつ・睡眠障害
下記疾患におけるめまい・肩こり・食欲不振
自律神経失調症
- ・次の目的で、医療機関で使用されます。
麻酔前投薬
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・急性閉塞隅角緑内障の人
 - ・重症筋無力症の人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師にその旨を教えてください。
 - ・心臓に障害のある人
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・脳に器質的障害のある人
 - ・乳児・幼児
 - ・高齢の人
 - ・衰弱している人
 - ・中等度又は重篤な呼吸不全のある人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの年齢、症状などにあわせて、医師が決めます。通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	リーゼ錠 5mg	リーゼ錠 10mg	リーゼ顆粒 10%
1日量	3～6錠	1.5～3錠	150～300mg
飲む回数	1日3回に分けて飲む		

〔麻酔の前に用いる場合〕

販売名	リーゼ錠 5mg	リーゼ錠 10mg	リーゼ顆粒 10%
1日量	2～3錠	1～1.5錠	100～150mg
飲む回数	寝る前または手術前に飲みます		

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

〔麻酔の前に用いる場合〕

決して2回分を一度に飲まないでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないでください。
- ・この薬を続けて飲んでいくと、薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ないなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。このような症状があらわれた場合には医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減らしたり、中止したりすることでけいれん発作、せん妄（興奮状態、幻覚、妄想など）、振戦（手足のふるえなど）、不眠、不安、幻覚、妄想等の離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には徐々に減量されます。この薬の飲む量や飲む期間については医師の指示に従ってください。
- ・妊娠又は妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・アルコール飲料はこのくすりに影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
依存性 いぞんせい	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗、疲れやすい、体がだるい、力が入らない、体がかゆくなる
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、不眠、幻覚
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐き気
腹部	食欲不振
手・足	手足のふるえ
皮膚	皮膚が黄色くなる
尿	尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

販売名	リーゼ錠 5mg	リーゼ錠 10mg
PTPシート		
形状	フィルムコーティング錠 	フィルムコーティング錠 
直径	6.1mm	6.1mm
厚さ	2.9mm	2.9mm
重さ	86mg	86mg
色	白色	白色
識別コード	Y-RZ5	Y-RZ10

販売名	リーゼ顆粒 10%
形状	顆粒 
色	白色

【この薬に含まれているのは？】

販売名	リーゼ錠 5mg	リーゼ錠 10mg	リーゼ顆粒 10%
有効成分	日局 クロチアゼパム		
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、メチルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、カルナウバロウ	D-マンニトール、メチルセルロース	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：田辺三菱製薬株式会社

(<http://www.mt-pharma.co.jp>)

くすり相談センター

電話：0120-753-280

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、会社休業日を除く）